信仰の人・ノア

「信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受けたときに、恐れかしこんで家族の救いのために箱舟を造り、その信仰によって世を罪ありとし、信仰による義を受け継ぐ者となりました。」　ヘブル 11:7

主は人の悪が地にはびこり、それに心痛められ、ついにこれを滅ぼそうと思われたが、ノアに目をとめられ、彼が主の前に正しく歩む人であることを覚えて、彼を用いて救いの道を備えられました。

それではノアは「地が神の前に堕落し、暴虐で満ちていた」という大変な時代の中に生きていながら、「神の前に正しく全き人として神と共に歩むこと」を続け得たのはどうしてでしょうか。

創世記 6:8 には「**ノアは主の心にかなっていた**」とありますが、同じ個所を口語訳聖書では「**ノアは主の前に恵みを得た**」と訳しています。
このノアが神の「**恵みを得た**」という点こそ、ノアの生涯を解く鍵であると思います。

ノアはヘブル書 11 章で信仰の人、義の宣伝者として紹介されていますが、悪に満ちた時代の中にあっても、常に神の恵みにより頼み、その恵みによって強められるということを何よりも大切にしたことによって、**ノアは主の前に正しく生き、神とともに歩むことができた**のでしょう。
そのようなノアを主も「**ご自身の心にかなった**」者と認め、大洪水から人類を救うという大事業をお任せになったのです。

2023 年 01 月 15 日

週　報

§ 今年の教会テーマ
「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句
「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」 ヨハネ 1 章 16 節

〒513-0035　鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人　日本ネクスト･タウンズ･クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145（教会）
080-3706-8433（牧師）

1月15日

本日礼拝のプログラム

賛　　美	善也兄
礼 拝 祈 祷	
献　　金	潤子姉、岡本姉
説　　教	輝子伝道師

※　先週の月曜日から1階コイノニア室のリフォーム工事が始まりました。スムーズに進めば、今月中か、来月初めにも完工する予定です。工事中はコイノニア室には立ち入りできません。

※　聖餐式をしばらく行っていませんが、コロナ感染者の急増している現在の状況から、もう少し様子を見てからもつことにしようと考えています。

☆バイブル・トークの取り組みについて

今年は教会活動を「バイブル・トーク」の取り組みを中心にして進みたいと願っています。

「バイブル・トーク」についてはすでに数年前から、部分的にはいろんな形で行ってきてはいますが、まだまだ兄姉全体には十分に理解されてはいないところもあります。そのようなことも考慮し、繰り返し「バイブル・トーク」について説明しつつ、まずはすでに経験し、これに参加したいという思いのある兄姉から、徐々により多くの兄姉へとこの取り組みを進めていきたいと考えています。

このことのために、ぜひ主の助けと祝福がありますようにお祈りください。

本日のメッセージ

わたしの恵みの土台　～　救いの恵みを取り戻す～

聖　書　箇　所　　マルコ8:14～21、詩篇51

＊私たちの今年のテーマは「恵みに生きる教会」から

・2回目のパンの奇跡から

パリサイ人から「メシアであるしるしを見せろ」と言われる

パリサイ人達から離れて船で移動中、弟子達にイエス様は「パリサイ人とヘロデのパン種に気をつけなさい」と言われた。

この言葉を受けて弟子達は議論し合っていたけれど、そのような彼らに、主は彼らが霊的に目が開かれる必要があることを語られました。

① パン種のことを理解しなかった弟子達

弟子達の心境…

何が彼らをそうさせた？

一つのパンの議論

⇒肉の必要についてのことしか考えにない弟子達

「パリサイ人のパン種とヘロデのパン種には、くれぐれも気をつけなさい。」

ここでイエス様が伝えたかった真意とは…

パン種とは…

パリサイ人のパン種とは…

ヘロデのパン種とは…

御言葉によって、心を見張ること

② 弱さを覆う恵み

盲人の癒し

弱さを覆う恵み